

新型「フロンクス」発表会

スズキ株式会社 代表取締役社長 鈴木 俊宏 挨拶

5年ぶりの会場での発表会で、フロンクスを発表させていただけることを大変嬉しく思います。この5年間は、コロナや半導体不足もあり、皆様に大変ご迷惑をお掛けしてきましたが、最近は安定して生産できるようになり、スズキの国内市場における1-9月の販売台数は約55万台、前年比111%となりました。

2023年1月、インドのAuto Expoでワールドプレミアとしてお披露目したこのフロンクスは、スズキが世界戦略車としてお届けする、クーペスタイルのSUVです。フロンクスは、インドのSUV市場で、最も早く累計販売台数20万台を突破しました。

またインドだけではなく、中南米、中近東などにも輸出しており、世界70か国以上のお客様にご愛用いただいています。

そのフロンクスを、満を持して本日より日本のお客様へお届けします。日本への導入にあたっては、日本の道路事情に合わせたサスペンションのチューニングや、降雪地域での使用を考慮した4WD車の設定など、日本に合わせた仕様の作り込みをしっかりと行ってきました。

スズキは、適所適材のものづくりを大切にする。まさにフロンクスもそのことを体現する1台です。

さて、このフロンクスは発表に先立って、ティザーサイトの開設、ソーシャルメディアを使った事前告知活動、販売店店頭での先行展示会など、多方面からのアプローチを行いました。ご来店いただいたお客様からは、我々の予想を超える反響があり、私自身も皆様からの大きな期待を感じています。

競争が激しいこの日本のコンパクトSUV市場において、フロンクスは他にはない個性的なデザインと、取り回しの良いサイズ感だけではなく、運転する人が楽しく、

後席の人も快適なモデルとして、多くのお客様に喜んでいただけていると思っています。

是非、発売を迎えた今日からは、実車を見て、触れて、実際に乗っていただいて、その良さを体感していただきたいと思います。

また、先進の予防安全技術や運転支援機能もしっかり搭載しています。

フロンクスは、これまでのコンパクト SUV にはない魅力を満載したクルマとして、新しい市場を切り開くモデルになると確信しています。

スズキがご提案するクーペスタイル SUV、「フロンクス」の登場です。

以上